



● 令和3年第3回定例会

# 議会だより

● もくじ

|              |      |
|--------------|------|
| 第3回定例会       | P 2  |
| 審議された議案と結果   | P 2  |
| 一般質問         | P 3  |
| 議案の審議        | P 5  |
| 第6回臨時会 議案の審議 | P 6  |
| 第7回臨時会 議案の審議 | P 8  |
| 議会の動き・編集後記   | P 14 |

(表紙写真 消防訓練の様子)

第180号  
令和3年12月

発行/喜茂別町議会  
編集/議会広報編集委員会



## 令和3年第3回定例会（9月28日）

町長より以下4件の行政報告がありました

- ・有害鳥獣対策について
- ・喜茂別町における新型コロナウイルスワクチン接種実施状況について
- ・羊蹄山麓健康づくり協議会の設置について
- ・ようてい・西いぶり広域連携会議について

教育長より以下の教育行政報告がありました

- ・全国学力・学習状況調査の結果の概要について

議員より以下2件の一般質問がありました

- ①土砂災害について
- ②空き家の有効活用について

審議内容は、以下のとおりです

### <報告>

|                              |   |      |              |
|------------------------------|---|------|--------------|
| 令和2年度健全化判断比率及び資金不足比率         | 財政健全化法に基づく財政健全化計画策定の必要なしと報告                   | 報告済み |              |
| 令和2年度喜茂別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価 | 教育委員会の活動状況に関する事項、教育施策の執行等に関する事項、社会教育の振興について報告 | 報告済み | 質問あり<br>5ページ |

### <令和2年度決算認定>

|              |  |                      |  |
|--------------|--|----------------------|--|
| 一般会計         |  | 決算特別委員会を設置し審査することを決定 |  |
| 国民健康保険特別会計   |  |                      |  |
| 介護サービス事業特別会計 |  |                      |  |
| 後期高齢者医療特別会計  |  |                      |  |
| 簡易水道事業特別会計   |  |                      |  |
| 公共下水道事業特別会計  |  |                      |  |

### <計画策定>

|                    |           |         |  |
|--------------------|-----------|---------|--|
| 喜茂別町過疎地域持続的発展市町村計画 | 議案不備のため撤回 | 議案撤回を許可 |  |
|--------------------|-----------|---------|--|

### <条例制定>

|                |   |      |              |
|----------------|---|------|--------------|
| 喜茂別町体育施設整備基金条例 | 武道館及び体育施設の維持整備の活用を希望された寄付を特定目的基金として積み立て、適正に管理運用するため制定 | 原案可決 | 質問あり<br>5ページ |
|----------------|---|------|--------------|

### <条例改正>

|  |   |      |  |
|--|---|------|--|
| 喜茂別町特定個人情報保護条例<br>喜茂別町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例 | 管理主体が総務大臣から内閣総理大臣に変更、一部構成や状況提供の記録の訂正など全体的な見直し | 原案可決 |  |
|--|---|------|--|

### <令和3年度補正予算>

|                |                                  |      |              |
|----------------|----------------------------------|------|--------------|
| 一般会計（第6回）      | 町立診療所診療室修繕費や除排雪業務委託料などで2868万円を増額 | 原案可決 | 質問あり<br>5ページ |
| 簡易水道事業会計（第1回）  | 水道管並び電気設備修繕のため50万円を増額            | 原案可決 |              |
| 公共下水道事業会計（第1回） | 下水道管マンホール周りの段差の修繕のため50万円を増額      | 原案可決 |              |

### <関係行政庁等への意見書提出>

|  |                           |      |  |
|--|---------------------------|------|--|
| 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書                    | 提出者 阿部議員<br>賛成者 小川議員 山下議員 | 原案可決 |  |
| コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書          | 提出者 小川議員<br>賛成者 館内議員 山下議員 | 原案可決 |  |
| コロナ禍における農畜産物の消費拡大及び高温・干ばつによる農作物被害対策を求める意見書 | 提出者 館内議員<br>賛成者 阿部議員 小川議員 | 原案可決 |  |



# 一般質問 要旨

一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に質問し、適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。



## 土砂災害について



岩部 剛議員

### 岩部議員

本町では、4月13日に国道276号線の上尻別と福里の境目付近で雪解けによる土砂崩れが発生し、一時国道が通行止めとなり、現在は土嚢が積まれ、補修工事が進められている。

ハザードマップをみると、今回の土砂崩れの現場は土石流危険渓流から50mほど手前であることから、ハザードマップの重要性を改めて実感するものがあった。

その現場から1kmほど先の山際橋付近も土石流危険渓流に指定されており落石防止の工事が進められているが、2か所の工事はどのようなものか、町とし

て把握しているのか。

本町には住宅や、町道をはじめとした、生活道路にかかつて土石流危険渓流に指定されている箇所が多く存在するが、対策はされているのか。

町民を災害からどのように守っていくのか町長に伺う。

### 内村町長

2か所の工事について、道路管理者である北海道開発局小樽開発建設部からは特に事前の情報提供等はされていない。

町としては工事箇所を確認しているが、詳細までの把握はしていない。

これは、町の管理権限の及ばない箇所であることから特段の連絡が入ることはなく、それぞれの管理責任により、実施されることになっているためだ。

北海道開発局小樽開発建設部に照会をしたところ、4月13日の法面が崩れた箇所について

は、法面復旧を図るための工事を、山際橋付近の工事は、落石防止を図るための防護柵の設置の工事を、それぞれ令和4年3月18日完成の予定で進めているとのことだ。

2点目の町民を災害からどのように守るのかについてだが、防災工事等の対応については、土砂災害防止法等により、国や北海道が実施されるものである。町としてはこれまで同様、後志総合開発期成会等を通じて要請を行っていきたいと考えている。

また、町が行う対策としては、ハザードマップの定期的な見直し・配布やインターネット、スマホアプリによる電子版ハザードマップの公開をし、警戒区域と避難所の周知を引き続き実施するとともに、大雨などにより土砂災害の危険性が高まった場合には、おしゃべり回覧板、スマホアプリにより土砂災害発生の危険度や避難に関する情報の伝達を行っていくので、自らの身を守る行動をお願いしたいと思う。

町としては、避難情報の的確な伝達方法やコロナ禍での避難体制の検討や避難所の設置、要支援避難者等の把握、自治会との連携の下で避難訓練の実施等、災害対策の充実に向けて引き続き取り組んでいく。

### (再質問) 岩部議員

土石流危険渓流の区域が民家にかかっている場所も多々あると思うが、戸別に連絡したりしているのか。

### (再答弁) 内村町長

住民への説明やハザードマップの公表等によって行うということについては、北海道があくまでも判断するというところであり、町の方としてはそういったハザードマップの公表を受けて、町のハザードマップへの反映、そしてそれらを公表していくというように形で周知について進めていきたいと考えている。

## 空き家の有効活用について



山下 純議員

### 山下議員

最近、テレビや雑誌などで本町が取り上げられる機会が増えているように思う。

新型コロナウイルスの影響や、移住支援活動の影響など、様々な要因が絡んでいるとは思いますが、非常に良い傾向だと思つう。移住の問い合わせや実績も増えていると聞いている。

一方で、移住の最大の障害が住宅問題にあると聞いている。住宅がない、特にペット可能な住宅がないというのが多くの移住希望者の悩みとのことである。

もちろん、町営住宅を建てたり、ペット可の民間アパートを建設するのは、そう簡単な話ではないと思う。

そういう意味では、2年前の

一般質問でも言ったが、空き家の有効活用が最も重要になると思う。

その際、前町長の答弁では、空き家調査の結果、売却や賃貸を希望するという回答が5件あったとのことだった。

あれから年数も経っているため、増減はあると思うが、まずは売却や賃貸を希望する人を支援することが重要だと思つう。

たとえば、本町の「ホームペー」でも「しりべし空き家バンク」を紹介しているので、売却や賃貸を希望する人にだけでも、固定資産税の通知書に空き家バンクのチラシを同封するなど、なんらかの形で空き家バンクについて周知すべきだと思つう。

そして、現状把握するための空き家調査を定期的に行い、結果を公表すべきだと思つう。

現在は様々な要因が絡み、移住者獲得の大きなチャンスだが、最大の障害である住宅問題に対して、是非積極的に対応していきたいと思つうが、町長の考えを伺う。

### 内村町長

地域住民が中心となり、テレビや雑誌等での町の情報発信や様々なネットワークを生かした取り組みにより、本町が知られ町外の人々に新たな魅力を持ってもらえるのではないかと期待している。

こうした取り組みもあり、若い方を中心に空き家や公営住宅などに関する問い合わせも多く、行政が取り扱える限り限られた内容ではあるが、民間アパートの紹介やしりべし空き家バンクをお知らせするなどの取り組みを行っている。

しりべし空き家バンクを活用した取り組みについては、後志地域全体で固定資産税納税通知書に空き家バンクのチラシを同封する取り組みをはじめとして、本町も昨年より取り組みでいる。

このような取り組みもあり、しりべし空き家バンクの登録について、令和2年12月2日時点で本町では6件の申込みがあり、2件の成約となっており、徐々にだが認知が進んでいるものと思つている。

今後も、本取り組みを移住者に空き家をつなぐ取り組みとし

て周知に努めて参りたいと考えている。

空き家調査について、平成29年度の調査で「売却」や「賃貸」と回答のあったものは5件であったが、その後、令和2年度において再調査を行った結果、前回同様の5件であった。

空き家調査の公表については、調査はあくまで町独自で行っているものであり、個人情報も含まれることから具体的な公表はできないものと考えている。

また、これまでも町民が転出する際などに持ち家を売却するなどの話はあるが、本来、民間同士の不動産契約に行政が積極的に関わることは法的に難しい。

今後も空き家所有者、移住希望者に対してしりべし空き家バンクを紹介するなど空き家を活用できる取り組みを引き続き進めて参りたいと考えているので、ご理解を願いたい。

若者の移住・定住対策や空き家の利用促進については、これまで多くの町民や議員の皆様からご提言やご質問をいただいているので、専門部署等体制を整備しながら人口減少対策や空き家対策を進める。

# 議案の審議要旨

令和2年度喜茂別町教育委員会  
の活動状況による点検・評価

## 山下議員

スマイル塾開放事業の評価でタブレットの目的外利用が目立つため利用制限など対策を講じる必要があるとのことだが、具体的にどのような目的外利用があつて、どのように対策するか伺いたい。

## 丸屋教育次長

ゲーム等を使用することがあつたので、このようなことが無いように利用者に指導している。

喜茂別町体育施設整備基金条例  
の制定について

## 松田議員

体育施設の整備基金という説明だが、具体的にその整備計画等があるのか。

負担付寄附に該当するかと思

うが、その辺との法制度との兼ね合いをどのように理解されているのか。

2点について伺いたい。

## 菊地総務課長

負担付寄附ではないかとのことだが、寄附金の使用に関して、特にこのように使わなければ返還しなければならぬとか、そういうことがない。

一般的な体育施設として活用してほしいという寄附金なので、負担付寄附ではなく指定寄附に該当するものと考えている。

## 細田教育長

現在は整備計画を持っていないが、今後の体育施設に関わる維持修繕に係る部分の経費に充てるという考え方を持っている。

## 松田議員

以前、この方の身内の方から1千万円の寄附をいただいで基金で管理してるのはご存じだと

思う。

それと同じような趣旨であつたとするならば、以前の基金と同じような形で、合算して管理するという方法を考えたのではないかと思うが、新たに基金を創設するという考え方にどうしてなるのか伺いたい。

## 細田教育長

寄附の申出書の目的の中に、この度は体育施設に関わる修繕及び維持管理の費用に充てていただきたいという目的が明確に示されていたことから、今回は特定目的基金として積み立てて管理していくという考え方にした。

## 松田議員

用途、目的を示された場合は、負担付寄附になるとは考えられないか。

負担付きの寄附だという解釈ができると思うが、なんでそれで負担付きにはならないと言い切れるのか、その根拠を明確に伺いたい。

## 菊地総務課長

当該寄附金がその条件を満た

さなければ寄附金が解除されるという旨のものではない。

体育施設の関係に活用して頂きたいということなので、今回の寄附金の性質については、指定寄附に該当すると考えている。

令和3年度喜茂別町一般会計補  
正予算(第6回)

## 館内議員

町道除雪費委託料の増は燃料費の増だというのが今年はまだ雪が降っていない。

それなのに何で燃料費の増が今からわかっているのか。

## 秋山建設課長

除排雪業務は、これから入札を予定している。

それに向けて現在示された除雪の積算基準に基づいて積算をしている最中で、予算がなければ発注もできないということ、燃料費の単価については、昨年の積算時に比べて、入札前で具体的な数字は予定価格を類推する恐れがあるので差し控えるが、20%以上増える。

そういう関係で増額している。

議案の審議要旨

令和3年度喜茂別町一般会計補正予算(第5回)

松田議員

本町は脱炭素社会に対してどのような意図をもって取り組んでいるのか明確なものが示されていないような気がする。

国庫補助金で来るんだから、もらっとけやという話になるのか、それともきちっとした意図があつて、補助申請をしているのか、その辺を文書で示されているのか我々は目にする事はできないのか。

補助金の国庫補助金でなくても、申請先は結局、公益財団法人日本環境協会いわゆる典型的な天下りのところでしょう。

結局もらった補助金がそっくりそのまま出ていくわけでしょう。

そしたら結局は何が残るのかつていつたらそこにも書いてあるけども期待される効果とか色々とお題目のように並べる

ども、今までもこういう例は多々ある。その度に、後々のランニングコストも単費で出していかなければならない。そういうのをずっと見てきて

いる。その辺のことまで頭にいれてこの補助金に、食いつくつていつたら語弊があるけども、そういう形になっていかざるを得ないのか。

当然財政を担っている当局の方にしてみたら、色々手を変え品を変えて苦労はあるんだろうと思うが、いずれにしても、その後、負担というのが必ず付きまってくるのが期待される事業なわけさ。

将来的な財政運営に、支障をきたすことになりませんかということが、偽ざる疑問。今までもそういう例は随分見

てきた。そっくり貰ってそっくり出して、策定委員会つくつて、それこそアリアバイ工的にやっていると期待されたものはあまり無かつた。

そういう疑問があるからどう

いう意図をもってこの補助申請したのか。

新年度予算で町長に聞いたけれどもレジリエントという言葉、普通一般的にもその地方公共団体では、あまり使わない言葉であるし、そういうことで文章そのものも含めて、こういうものが行政文章だから住民に示さなくてもいいと、そういう考え方もちょっと改めて欲しいという思いで質問した。

内村町長

「再エネの最大限の導入の計画づくり及び地域人材の育成を通じた持続可能でレジリエントな地域社会実現支援事業」というサブタイトルがついているわけだが、町としてもこれまで平成14年ぐらいから二酸化炭素排出削減に対する取り組みというのを進めてきた経過がある。

一つとしてはこの役場庁舎も以前の重油、灯油を焚いていたボイラーから電気に変えて、二酸化炭素排出が削減されたことで、北電から、排出削減量の購入があり、経費についても以前から見ると相当浮いている状況である。

細田教育長

電子機能の付いたプロジェクターを設置する。

現在のプロジェクターは実物投影機の画面をスクリーンに映して使っているが、教室ではかなり小さい。

前のプロジェクターがもう10年くらい経つので、更新ということも含めて今回は教室にある黒板全面に映るプロジェクターを設置することになる。

そうすると1画面で全部黒板に映るわけだが、黒板は大きいので、2画面に分けて映すということも可能になる。

今年度から電子教科書やタブレットが入っているので、児童全員が書いた解答を黒板に映して比較して、いろんな子どもたちの意見に触れるとか、そういう使い方をしていく。

これまで通り実物投影機も映すことができるので、片方は実物投影機、片方は電子教科書という映し方もできる。

小学校は5年生から英語が始まっているが、英語の四線というのがない。実物投影機でパンツと四線が

令和3年第6回臨時会(8月23日)

審議内容は、以下のとおりです

<令和3年度補正予算>

|           |  |      |              |
|-----------|--|------|--------------|
| 一般会計(第5回) | 脱炭素及び再エネ導入目標を定める計画策定事業費並びに倶知安厚生病院財政支援額のため1303万円を増額 | 原案可決 | 質問あり<br>下段参照 |
|-----------|--|------|--------------|

<財産>

|       |                     |      |              |
|-------|---------------------|------|--------------|
| 財産の取得 | 大型提示装置購入のため693万円を増額 | 原案可決 | 質問あり<br>7ページ |
|-------|---------------------|------|--------------|

平成27年に、農村環境改善センターが今まで使っていた灯油のボイラーから地中熱を使った高効率のヒートポンプの暖房への変更を行い、ランニングコストについては相当削減をされている状況である。

今後においても、化石燃料を焚いて熱を利用していくという方法から、地中熱等の様々な再生可能エネルギーを利用して、なおかつそれらにより経費の削減、ランニングコストの削減も図っていくという事が一つ本町においては、大きな考え方になるのかと思う。

3月の定例議会でゼロカーボンシティの宣言をした。再生可能エネルギーを利用することによっての経費と二酸化炭素の削減を踏まえて、この計画策定に望んで行こうという考え方である。

昨年度からスタートしている第6次総合計画の中でも環境を重視した対策について進めていくという考え方が盛り込まれている。

本町は、河川が非常に多い地域となっているので、小水力の発電なども展望しながら、地域

財産の取得について

小川議員

大型提示装置を導入するということだが用途がいまいちわからない。

喜茂別小学校に6台、喜茂別中学校に4台設置するということだが、鈴川小学校にはなぜ置かないのか伺いたい。

表紙写真を募集します。

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。詳しくは議会事務局まで



喜茂別町文化祭

映って、そこに英語の授業で使っていくということも可能になるので、そういう形で今後使っていきたいと考えている。鈴川小学校の場合は、1学年1人というところが多く、その教室のサイズに合った画面で用意されているので、今回は喜茂別小学校と喜茂別中学校に配置する。

議案の審議要旨

喜茂別町過疎地域持続的発展市町村計画の策定について

岩部議員

主要公共施設等の整備状況の表で、昭和55年度末のデータが過去の資料を見ると昭和45年のデータだと思われるが、どうなっているのか。

公営住宅の管理戸数で、鈴川第2団地が6戸となっているが、8戸の間違いではないか。集落の現況で、御園に関しては世帯数が12となっているが、私が数えた限り6件や7件ぐらいだと思うが、間違いではないのか。

木下総務課長補佐

昭和55年度末に記載されている数値については、昭和45年度末の数字であったので、修正させていただきたい。鈴川第2団地については、公営住宅として管理戸数6戸、特定賃貸住宅で2戸の合わせて8

戸ということになる。集落の現況については、令和元年度の住民基本台帳から集計している数値となる。

岩部議員

今現在のWi-Fiの設置箇所と、今後計画される設置箇所について伺う。

木下総務課長補佐

今現在の整備箇所は、避難所等に指定されている鈴川などのセンターと町民公園など計12か所に設置している。

今後の整備については、今現在どこにつけるといいう計画はないが、住民の意見をお聞きして、検討していきたい。

岩部議員

地域情報通信基盤整備事業とは、具体的にどのようなものを想定しているか。

木下総務課長補佐

この事業は、IP告知端末の入れ替えや光ファイバーの整備等の総体である。その他にもこの光ファイバーなどを活用して、今後の情報

発信の方法とか、住民の皆様に対する情報発信の利便性を考えて事業を行っていく。今後は、地デジを活用した情報発信も検討している。

岩部議員

地域の持続的発展のための基本目標として、出生率1.8、人口の社会減84人減と目標値が定められている。

出生率を目標に掲げるのはいかがなものかと思うが、その辺はどう考えているか。

木下総務課長補佐

地域の持続的発展のための基本目標については、この項目で、このような目標について定めることとされている。

岩部議員

再生可能エネルギーの水を利用したエネルギーの活用とは、具体的にどのようなものか。

木下総務課長補佐

今、本町は、水の郷ということとPRしている。水を活用した水力発電とか、水素とか、水ということに特化

令和3年第7回臨時会（10月14日）

審議内容は、以下のとおりです

＜計画策定＞

|                    |  |      |              |
|--------------------|--|------|--------------|
| 喜茂別町過疎地域持続的発展市町村計画 | 旧法では過疎地域の自立促進を図ることに対して、新法では持続的発展を支援し、現状を持続しながら発展していく目的に対して支援することに変更され、人材の確保及び育成が加わり雇用機会を増大から拡大していくことに変更されました | 原案可決 | 質問あり<br>下段参照 |
|--------------------|--|------|--------------|

したエネルギーのことを示している。

山下議員

町民公園にWi-Fiはあるという話だが、レストラン内は非常に電波が弱かった。何が目的でどこで使えるのか。

レストランに来た客が使えるようなWi-Fiを整備する計画はないのか。

木下総務課長補佐

現在整備しているWi-Fiについては、災害を目的として、国の補助事業を受けている。町民公園の駐車場自体が避難場所として指定されているので、駐車場で使えるように整備した。観光客を目的としたWi-Fiの整備については、指定管理者から話があれば考えていきたい。

山下議員

農業対策に関して様々な記述があるが、今年災害級の被害があった高温対策、少雨対策が書かれていない。

これは地球温暖化の結果と思われるので、この傾向は来年以降も続く、あるいは悪化することも十分考えられる。

町長はゼロカーボンシティ宣言もしており、地球温暖化に対する危機意識も高いと思うが、この辺りの対策についてはどう考えているのか。

内村町長

必要に応じて農業者の方々とも協議をさせていただいた中で、必要な対策が出てきた場合については、過疎計画の変更という形で、起債や対策について計上をさせて頂ければと思っています。

山下議員

地域公共交通分野のカーボンゼロの達成を図るとあるが、ウサパラ号を、電気・水素エネルギー自動車に変えるという理解でよろしいか。

木下総務課長補佐

現状では明確に計画しているのではないが、今後時代の流れとともに、そのように変えていく必要性があると考えている。

山下議員

現在お客さんがいなくてもバスが運行しており、これこそカーボンゼロの達成に対して、大きな問題なのかなと考えているが、町長の考えを伺いたい。

内村町長

運行方式の検討も含めて、効率の良い運行形態を出来るような仕組みを作っていきたいと考えている。

山下議員

下水道整備区域外の集落においては合併処理浄化槽の整備による生活排水の処理を進めているとあるが、昨年度は何件進めたのか。

秋山建設課長

昨年度はない。

山下議員

以前はやっていたが今はやっていないと理解しているがそれでいいのか。

秋山建設課長

これまでは国の補助事業に合

致したものを中心に進めた。現在1、2件、町に問い合わせがある。

ある程度要望がまとまった段階で、国の補助等を受けながら、進められる状況になれば進めていきたい。

山下議員

町独自でやっていくことは考えてはいないのか。

秋山建設課長

ある程度件数がまとまった段階で、国の補助に乗るのであれば乗せて、過疎債等の有利な起債がつかような状況であれば、進めていく。

山下議員

今年度から健康診断の値段が上がっている。

健康診断こそ健康寿命の鍵だと私は思っているが逆効果なのではないか。

東原元気応援課長

厚労省から、高齢の方にかかる癌検診等の検査項目の中に、いくつか負担がかかるということとで、推奨しない部分があると

ということがあった。

そちらよりも今大変話題になっている感染症対策に対して今年度から負担していこうというところで、高齢者のインフルエンザの予防接種及び肺炎球菌の予防接種に関しては自己負担を取らずシフトを変えてきた。

若い世代のところでは女性の癌検診等々の中で項目の中身を少し増やした部分もあるので、負担金が増えた部分がある。

### 山下議員

医療機器等の具体的な整備予定はあるか。

### 東原元気応援課長

具体的にはまだ決まっていないうが、指定管理者と協議検討して進めていきたい。

### 山下議員

「ちよつと暮らし体験事業」で、具体的に考えている場所はあるのか。

### 木下総務課長補佐

まだ計画している場所はない。

### 山下議員

例えば、双葉のすこやか住宅に空いている部屋があるが、それを活用する考えはないか。

ちよつと暮らし体験事業というのは、全道の様々な自治体で採用されており、実際に移住にかなり繋がっているという話も聞いているので、是非ともやっていただきたい。

ただ、一から建てて運営していくとなると、かなり負担もあると思うので、今ある資源で何か活用しながらやってほしいなと考えているが、町長の考えを伺いたい。

### 内村町長

すこやか住宅、それから町内の様々な場所にある空家も含めて、総合的に検討して参りたい。

### 山下議員

剣道やクロスカントリーを通じて地方創生について、効果としては「関係人口の増加」と書かれている。

私はこの関係人口という言葉に非常に懐疑的である。関係人口というのは定住人口

を増やすのが難しいので妥協案

として、まずは関係人口を増やし、その一部でも定住人口に移ってくれたらいいねということなのかと思う。

つまり、あくまで重要なのは定住人口を増やすことであって、関係人口を増やすことではない。

関係人口がブームなのは分かるが、関係人口を増やすこと自体が「目的」ではなくて、定住人口を増やすための「手段」だと私は認識している。

正直、剣道やクロスカントリーをしたくて本町に移住したという話は聞いたことがない。確かに関係人口を増やせるのかもしれないが、それがどれだけ定住人口に繋がるのかは大いに疑問である。

そういう意味でこのページにはスキーやスノーボードに関する記述が一切ない。

本町には既に多くの方がスキーやスノーボードがしたくて移住してきている。

関係人口ではなくて定住人口である。

しかも、その多くが子育て世代で、労働や消費や子育てなど

で活躍している。

剣道やクロスカントリーが本町にとって伝統があるのは分かるし、推進すべきだとも思うが、関係人口ではなく、定住人口を増やすことを目指すべきだと思うがどうか。

### 内村町長

関係人口と定住人口の関係については、議員がおっしゃる部分も当然あるかと認識している。

ただ、定住人口を増やしていくためにはまず町を知っていただかなければ、その定住に繋がらないという部分があるかと思うので、まずは町を知っていただいて、そこで町と何らかの関わりを持っていただいた上で、定住という形に繋がっていくのではないかと考えている。

その辺りを含めて、広くスポーツを通じて、関係人口を増やしていきたいながら、ゆくゆくはやはり定住人口に繋がっていくというのが目的のひとつになるかと思う。

### 山下議員

スキーやスノーボードを通じ

た定住人口の増加に対する計画はないのか。

### 内村町長

具体的な計画は現在持ち合わせていないが、スポーツ文化の醸成事業という中で、広くスポーツを行っていく中で関係人口それから定住人口に繋がるものであれば定住に繋げていきたいという考え方である。

### 小川議員

集落の現況グラフがあるが、集落実態調査はどのようにして世帯数と人口を数えているのか伺いたい。

### 木下総務課長補佐

住民基本台帳の数値を元に集計をして提出している。

### 小川議員

実際にその集落に行つて一軒一軒と数えてはいないということと、御園などの世帯数は本当にこれで合っているの疑問である。

### 木下総務課長補佐

一軒一軒ではなく、その時の

住民基本台帳に基づく数値の集計ということになっている。

### 小川議員

町立クリニックの指定管理者が変わって半年が経過したが、この半年間の町立クリニックに対する町長の評価を伺いたい。

### 内村町長

医師の部分については1名で様々ご苦労いただいて何とか運営をしていただいていると考えている。

コロナの関係もあり、なかなか医療関係を取り巻く状況としては厳しい中にあつても、院長を中心にスタッフの皆さんが何とか頑張つてやって頂いていると受け止めている。

ただなかなか半年でその色々なものを全て順調にこなせているかという点、多少待ち時間が長くなつたり、色々な手続きが若干遅くなつたりというようなことは聞いている。

それらに向けても一つ一つ院長が中心になって対処しているという形を受け止めている。

クリニックの医療機器につい

ては院長と相談をさせていただきながら一つ一つ整備を図っていきたくと考えている。

総的に申し上げますと非常によくやっていただいているという感想を持っている。

### 小川議員

医療機器の整備が今後の課題になると思う。

古い機器は使っていないものもあり、機器の更新に当たって病院側とも話を続けながら考えていくという事だが、機器を更新する時に町がどこまで負担するかと考えているのか。

### 内村町長

医療機器は、町で整備をして指定管理者に貸与する形をとっていきたくと考えている。

財政状況があるので、どこまでそれを進めていけるかは院長とも十分相談の上整備をするこトによって町民の健康に優先度の高いものから順次やっていければと考えている。

### 小川議員

医療機器に関しては、全額町で持つという認識でよいのか。

### 内村町長

そのとおりである。

### 小川議員

地域医療に対する町の考え方と指定管理者の考え方に少し相違点があると感じているが、町とクリニックで定期的に意見交換はしているのか。

### 内村町長

正式な会議という形態はとってはいないが、院長や法人の役員とは1ヶ月に1回ないしは2回ぐらい、お話をさせて頂いている。

その中で法人側の要望もお伺いをしながら町ができること、できないこと含めて、様々な検討をさせていただいている。

東京の医療法人なので、過疎地での地域医療について、最初は不慣れな点もあったかと思うが、今は院長の方でも十分地域の方々とのコミュニケーションを取りながら、地域医療をやっているという点で、今後とも十分な意見交換、協議を進めていきたい。



**小川議員**

札幌から後志の玄関口となる中山峠エリアの魅力創出と書かれているが、中山峠の施設自体かなり老朽化が進んでいると思う。

峠の施設を建て替える考えは持っているのか伺いたい。

**内村町長**

観光トイレは、町の施設という事で過疎債等をあてながら使うということになっていくが、物産館とホテル等については、賃貸という形態をとっている関係上、町の施設ではあるが過疎債の起債条件に合わない。

施設もだいぶ年数が経過しており、大規模な修繕等々も考えられるところだが、それらについても現在賃貸をしている事業者の方々を含め、将来的な部分については今後検討を進めていきたい。

**小川議員**

以前に本町の水を使ってミネラルウォーターを作りたいという話と中山峠に温泉施設を建てたいという話がほぼ同時期に出てきたと思うがどうなったのか。

**内村町長**

ミネラルウォーターについては、事業者から採算面での目処が立たない状況の中で特にこれまでこのところ進展がない状況である。

地熱の開発についても事業者の方と様々協議をしながら進めている状況だが、今のところまだ試験の結果等々については、お示しするものがないので、今後とも事業者の方と進展を確認しながら、状況によってまた説明をさせていただく機会を設けていきたいと考えている。

**小川議員**

市街地周辺の河川環境の整備を図ると書かれている。

喜茂別小学校側の方の川沿いの遊歩道は綺麗に草が刈ってあると思うが、橋の下に落書きがあったり、川沿いに関してはお草とか木が伸び放題の状況にあると思う。

そこら辺を整えたら景観もだいぶ変わってくると思うが、どう考えているのか伺いたい。

**秋山建設課長**

喜茂別川は北海道の持ち物だ

**館内議員**

総務課長補佐一人でこの計画書を作ったのか。

**木下総務課長補佐**

私一人で作ったものではない。

**館内議員**

一人で作ったことではないという事だったなら、もう少しチェックもやってほしい。資料の数値誤りが再三あるという事は非常に問題。

道にまで出している書類とすれば、今後の交付金なり、資金面はかなり影響を与えると思う。チェックも徹底的に、交互にやって、町長はこっちの方も何十年もやってきたベテランだから、最終的には町長にもチェックしてもらいたいと思う。

確か総務課長補佐は本町に来て5年か6年だと思っているので、やっぱり分からないのが実態だと思える。なんでもかんでも自分で窓口になってやるのではなく、適切に人員配置なりを考えて、計画を作ってもらいたい。

**内村町長**

今後の様々なものについて十分精査を測れるような体制を作っていきたいと考えている。この度は本当に申し訳ございませんでした。



保育所 発表会



が、河川公園として整備された所については町費をかけて町で管理している。

草が伸びれば刈るし、木が繁茂すれば切るという状況である。

北海道と維持管理協定を結び、北海道の管理に関しては年に1回の堤防の草刈りだけという事で、それ以外のウオーキングロードの部分については町で草が伸びた場合は刈るといふうになっている。

それ以外の区域、特に河川の中や、ウオーキングロードではないところ、あるいは普段使わないところについては北海道の管理なので、毎年度北海道に対して要望しているが、具体的な事業化の話についてはまだ聞いていない。

**小川議員**

北海道の方で年に1回草刈りをする時期は決まっているのか。

**秋山建設課長**

6月の下旬から7月の中旬にかけて実施している。

**小川議員**

公共施設の解体事業と記載さ

れているが、旧図書室、旧中学校の解体の予定はどうなっているのか。

**菊地総務課長**

現時点では具体的な解体年次は未定である。

**小川議員**

この5年間で、役場庁舎の建て替えは検討しているのか。

**内村町長**

役場を建て替えるか、例えば違うところを使ってということについては、役場内で今検討をしているところであり、まだ結論に至っていない。

**小川議員**

鈴川小学校について改善や整備を図る必要があると書かれているが、詳しく伺いたい。

**丸屋教育次長**

体育館の床が歪んでいる状態なので、調査してどれぐらいかかるかを検討している。

**次の定例会は  
12月中旬を予定しております。  
町民の方の傍聴をお待ちしております。**

日程は、IP告知端末又は議会事務局  
(TEL33-2217) で確認ください。

**寄付行為の禁止**

議会議員は、選挙区内の方にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。また、有権者が求めてもいません。ご理解をお願いいたします。

# 議会の動き

令和3年8月25日～令和3年11月30日

| 月  | 日                       | 行 事                     | 出席者      | 場 所  |
|----|-------------------------|-------------------------|----------|------|
| 8  | 27                      | 後志広域連合議会 議会運営委員会・臨時会    | 組合議員     | 倶知安町 |
| 9  | 21                      | 議会運営委員会                 | 全委員      |      |
|    | 28                      | 第3回定例会                  | 全議員      |      |
|    |                         | 総務常任委員会                 | 各委員      |      |
| 10 | 14                      | 第7回臨時会                  | 各議員      |      |
|    | 25                      | 後志教育研修センター組合議会 第2回定例会   | 組合議員     | 倶知安町 |
| 11 | 2                       | 北海道後期高齢者医療広域連合議会 第2回定例会 | 議長       | 札幌市  |
|    | 5                       | 議会広報編集委員会               | 全委員      |      |
|    | 9                       | 後志町村議会議長会 役員会・臨時総会      | 議長       | ニセコ町 |
|    |                         | 羊蹄山麓町村議会正副議長会 議長打合せ会議   | 議長       | ニセコ町 |
|    | 10                      | 議会広報編集委員会               | 全委員      |      |
|    | 11                      | 第8回臨時会                  | 各議員      |      |
|    |                         | 決算特別委員会                 | 各委員      |      |
|    |                         | 全員協議会                   | 各議員      |      |
|    | 13                      | 倶知安農業高等学校創立80周年記念式典     | 議長       | 倶知安町 |
|    | 15                      | 全国過疎地域連盟 理事会・定期総会       | 議長       | 東京都  |
|    | 16                      | 香川県琴平町議会視察              | 議長・総務委員長 |      |
|    |                         | 総務常任委員会                 | 各委員      |      |
|    | 24                      | 後志町村議会議長会 議員研修会         | 各議員      | ニセコ町 |
|    | 25                      | 町村議会議長全国大会              | 議長       | 東京都  |
|    | 29                      | 北海道町村議会公務災害補償等組合 臨時会    | 議長       | 札幌市  |
|    |                         | 北海道町村議会議長会 理事会          | 議長       | 札幌市  |
| 30 | 後志広域連合議会 議会運営委員会・第2回定例会 | 組合議員                    | 倶知安町     |      |

## 編集後記



本町の飲食店が雑誌の表紙を飾ったり、テレビで本町が紹介、特集されたりと喜茂別町の名前を見かける機会が増えた気がする。

10月17日には中山峠で雪が積もった様子がネットでも非常に話題になった。

本町をPRする良い機会になったと思う。

さて、そんな最中第49回衆議院総選挙が10月31日に行われた。

本町が該当する北海道第4区については約700票差により結果が決まるという大接戦であり、まさに一票の重さを実感する結果となった。

結果が午前1時過ぎに発表されるまで気になって眠れなかった町民の方も多いのではないかと。

最終投票率は55・93%で戦後3番目に低い数字となった。

来年には第26回参議院議員選挙、再来年には喜茂別町議会議員選挙も予定されているが、一人でも多くの方が投票に参加されることを強く望んでいる。

議会広報編集委員長

小川 泰樹